



## 環境を守りはぐくむ地域づくりの推進

### 小型家電回収事業

～26年4月から拠点回収開始～

予算額 388 千円

#### 目的・概要

ごみの発生抑制を基本とした環境配慮行動を地域に広げ、区民のライフスタイルを循環型に転換していくために、26年4月から使用済み小型家電のモデル事業を開始し、本格実施に向けた普及啓発活動を行います。

#### 内容

使用済み小型家電回収事業の普及啓発のためのパンフレット、チラシ、グッズ等

#### <使用済み小型家電回収概要>

##### 1 回収品目（9品目）

携帯電話、デジタルカメラ、ポータブルビデオカメラ、携帯音楽プレーヤー、電子辞書、携帯ゲーム機、ポータブルカーナビ、電卓、ACアダプター等のコード類

##### 2 回収拠点

目黒区総合庁舎  
北部地区サービス事務所  
中央地区サービス事務所  
南部地区サービス事務所  
西部地区サービス事務所  
目黒エコプラザ  
清掃事務所  
清掃事業所



回収ボックス（予定）

#### 担当所管

■ 環境清掃部 清掃リサイクル課 計画普及係 直通電話 03-5722-9883  
内線番号 (3821)



## 環境を守りはぐくむ地域づくりの推進

### 駒場公園の文化財保存・修復整備

予算額 41,308 千円

#### 目的・概要

保存修復工事の実施及び学識経験者による保存活用検討委員会の設置を行います。

#### 内容

区立駒場公園「旧前田家本邸」は、平成25年8月7日に重要文化財に指定されました。重要文化財を国民の財産として保存管理を行うとともに、積極的に公開活用が図られるよう、これまでの区が策定していた保存管理計画を見直し、洋館を所有管理する東京都と目黒区が一体化した保存活用計画を策定します。保存活用計画策定にあたっては、学識経験者等による検討委員会を設置し検討します。

また、和館については、耐震補強が必要なことから、耐震補強工事及びそれに伴う修復工事を実施します。



「旧前田家本邸」和館

#### 担当所管

■ 都市整備部 みどりと公園課 公園管理係 直通電話 03-5722-9745  
内線番号 (3242)



## 環境を守りはぐくむ地域づくりの推進

### 緑の実態調査

予算額 10,518 千円

#### 目的・概要

「目黒区みどりの基本計画」改定（27年度）へ向けた基礎資料（緑被率や樹木分布などの現況や現行計画に基づく施策の実績評価や課題の抽出・整理）の作成委託を行います。

#### 内容

目黒区のみどりの実態を把握できる資料としては、平成15・16年度に実施した「緑の実態調査」による調査資料のみであるため、平成27年度に予定している『目黒区みどりの基本計画』の改定に先駆けて、平成26年度に「緑の実態調査」を実施します。実態調査により、現在の目黒区のみどりの実態を把握し、これまで実施してきた緑化施策の評価及び今後の施策展開の方針検討のための基礎資料としていきます。



新しく創出された緑地(目黒天空庭園)

#### 担当所管

■ 都市整備部 みどりと公園課 公園計画係 直通電話 03-5722-9745  
内線番号 (3241)



## 環境を守りはぐくむ地域づくりの推進

### サクラ基金の創設

#### 目的・概要

区民、事業者、団体、行政が相互に連携、協力し桜の保全・更新を進めるため、寄付金の受け皿として「目黒のサクラ基金」を創設します。

#### 内容

本区を代表する目黒川の桜は、都内でも有数の花見の観光名所で毎年大勢の区民、来街者で賑わっています。さらに、目黒区観光ビジョンでは、目黒川や緑道、公園の桜を地域の観光資源として育み、「目黒ブランド」として磨き上げ内外に発信し、区民と来街者との交流や消費活動による地域経済の活性化が図られています。また、区民の桜に対する関心が高く、各所で桜まつりが開催されるなど、地域コミュニティやまちの誇りと愛着に繋がっています。

区内には、目黒川のほか、公園、緑道、街路樹等約2,300本の桜があり、このうち約1,000本が今後10年で樹齢60年を超えることとなり、老齢化や環境の変化により樹勢が低下し、樹勢の回復や植替えなど保全・更新への取組みが必要となっています。このため、寄付金を桜の保全・更新事業の取組みに活用します。



【区の鳥シジュウカラ】

#### 担当所管

■ 都市整備部 みどりと公園課 公園計画係 直通電話 03-5722-9745  
内線番号 (3242)